

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000508
事業所名	グループホーム荒子の郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	以前は地域の盆踊りに参加したり、夏祭りやクリスマス会といった事業所の時節行事に町内会の子供会が参加していましたが、コロナウイルス感染渦の為、事業所内での取組にとどまっています。子供会には例年通りお菓子を提供し、お返しには心のこもった絵が届いています	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	運営推進会議はのメンバーは、家族代表・町内会役員・子供会・民生委員・地域包括支援センター・薬剤師・医師(理事長)です。5類に移行したとはいえ未だ感染が心配な為、メンバーを減らしての縮小開催としていますが、隔月開催を確実に続けており、フルメンバーに向けて、参加ができていないメンバーには議事録を送っています	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	強い興奮状態となる為転倒のリスクも高く、見守り困難時に安全ベルトを使用している利用者がいます。安全ベルトは拘束の各種手続きを経て適切に導入、運用されていますが、事業所では「使用しなくて良いようにしたい」と願っており、何かあれば区役所に相談に出向くことも視野においています	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	コロナ禍が長く続き、外出は初詣や花見、散歩のみとなっています。利用者から何か欲しいとの訴えがあっても、感染が気になり職員だけで買い物に出してしまう状況を懸念して、本年からは医師(理事長)の許可を得るとともに過ごしやすい外気温の日を選び、マスクも着用して、利用者と一緒におやつを買いに出掛けることを企画しています	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎							